

渡辺大三 週刊 NEWS



【会派NEWS】 2020(令和2)年2月13日号 週刊Vol.48(改)
ご意見ご要望はお気軽に 〒184-0012 小金井市中町3-26-15-301
TEL 090-3345-6929 FAX 042-381-5074
watanabedaizou@gmail.com 公式サイト daizou.org

新庁舎・福祉会館建設の基本設計(案)

市民の意見募集が始まっています

提出〆切は3月5日 ぜひご提出を!!

新庁舎及び福祉会館の建設は、現在、西岡市長が発注した「基本設計」が行われているところです。このほど「基本設計案」がまとまり、「市報こがねい」の特集号(2月15日号)や市役所 HP で概要が紹介されています。

また、同時に、小金井市市民参加条例に基づいて「市民の意見募集(パブリックコメント)」が行われています。

以前からお知らせしておりますとおり、「基本設計案」には多くの問題点があります。市民から意見が出ないと、市側は「市民はこれで OK した」と強弁しますので、多くの意見が提出される必要があると思います。意見募集の概要は以下の通りです。

○意見を出せる人

小金井市内在住・在勤・在学の方。小金井市内に事務所や事業所を有する法人またはその他の団体

○提出期間

2月6日から3月5日まで

○基本設計(案)を閲覧できる場所

本庁舎(企画政策課)／第二庁舎(地域福祉課／広報秘書課広聴係／情報公開コーナー)／公民館各館／婦人会館／総合体育館／図書館本館／保健センター／マロンホール／市役所ホームページ／市報こがねい

○提出方法

- (1) 個人の場合⇒氏名、住所、意見
- (2) 団体等の場合⇒団体名、代表名、所在地、

意見

を記入し、以下のいずれかの方法で提出。

- ① 本庁舎(企画政策課)に行き直接提出。
- ② 〒184-8790 小金井市本町6-6-3 小金井市企画財政部企画政策課庁舎建設担当に郵送(市報こがねい特集号に、意見提出用のハガキも付いていますので、それを利用することもできます)。
- ③ 042-387-1224 にファックス
- ④ s010199@koganei-shi.jp にメール(添付ファイルでの送信は禁止。メール本文に記載して提出)

意見提出に関して、私からいくつか補足です。

- ① 提出された意見に関しては、市が検討し、判断を公表します(個々人に回答はしません)。
- ② 意見提出は期間中であれば何回でもできます。いったん提出した後、追加の意見があれば、提出可能です。
- ③ 意見は、短文の結論だけでも大丈夫です(もちろん、結論に至る理由も自由に書くことができます)。それぞれのお考えを書いていただければ幸いです。ちなみに、私は以下のような意見を書いて提出しようと考えています。ご参考になれば幸いです。
- ④ 市役所 HP は(本日時点では)不親切で、トップページに庁舎建設特設コーナーへの誘導がありません。トップページの「最新情報」をクリックし、2020年2月6日発信分に「意見募集」関連記事があります。

【私の意見】

「子どもたちが伸び伸びと遊べる広場がほとんどない設計には反対です。現在の庁舎建設予定地には約4000㎡の広場があります。この付近は公園や広場の空白エリアでもあり、少なくとも約3000㎡程度は確保してください」。

「駐車場は原則として建物の地下に配置し、地上には広場や緑地を確保してください。駐車場を「ひろば」と呼ぶのは事実と反するので、やめてください」。

「市議会の議場を現在の2倍以上にもする設計には反対です。多すぎる議員定数を削減するなどして、面積の圧縮を図ってください」

「年間40日程度しか使われない市議会の議場は、委員室と兼用することとし、平日の稼働率を大幅に引き上げてください。また、議会が開催されない土日祝日などは、市民利用にも対応できるスペースになるよう、設計を変更してください」

「庁舎にのみ免震構造を採用する設計になっていますが、高齢者、障がい者、幼児、児童が使う福祉会館部分にも庁舎と同等の免震構造を採用し、大地震の際の揺れを大幅に抑制できるようにしてください」。

「少なからぬ自治体が、庁舎建設の失敗として、空調の不具合を挙げています。特に吹き抜け構造を採用した場合に欠陥が生じやすいようです。空調に不具合のない構造としてください」。

「福祉相談窓口は、行政責任を全うする意味で、福祉会館側ではなく、庁舎側に設置してください」。

「地盤、軟弱だった」

杭打ち工事の追加など、総工費4・9億円増

新庁舎及び新福祉会館の総工費が、当初想定 of 79億5000万円から4・9億円増え、84億4000万円になることがわかりました。

基本設計(案)をとりまとめる段階で、敷地の地盤が想定外の軟弱性を示し、杭打ち工事を追加せざるをえないことが判明したことによる1・5億円増などが主な要因です。

また、東京都の防災無線受信用のアンテナが必要になることから、現在示されている基本設計(案)には図示されていない鉄塔が庁舎の屋上に設置される見込みとのこと。地上からの高さは45メートル、屋上からの高さは20メートルの鉄塔になると想定され、庁舎の外観イメージに相当の影響が発生する可能性もあります。

新庁舎の完成は令和5年11月か

基本設計(案)にはスケジュールも記載されており、福祉会館部分の完成は令和4年10月、庁舎部分の完成は令和5年11月とされています。

子どもたちが伸び伸び遊べる広場がなくなる…
駐車場を「ひろば」と呼ぶなんて、かなり変…
年40日しか使わない議場が現在の2・2倍もの面積に…
南に窓なし。外が見えない息苦しい執務環境…
免震構造。庁舎は採用、弱者も多い福祉会館は不採用…
上層階の一番奥が災害対策本部。それで機能するの？

新庁舎・新福祉会館建設 これでいいの？基本設計案

新庁舎・新福祉会館の基本設計案がまとまり、3月5日を〆切として市民の意見募集が始まっています。市民団体「庁舎と福祉会館の建設を考える会」が、基本設計案の内容を報告し、どこに問題点があるのか意見交換する会合を開くことになりました。私も他会派の市議とともに出席します。ぜひお越しください。

日時 3月1日(日)13:30~16:00

場所 前原暫定集会施設 A 会議室

(市役所本庁舎の南側/商工会館となり)

主催 庁舎と福祉会館の建設を考える会

* 申込不要/直接会場へ

■渡辺大三略歴 1966岩手県生まれ。秋田県、宮城県、山形県を経て、9歳から小金井市在住。小金井市立本町小学校・小金井第一中学校、東京都立小金井北高校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社で新聞記者。その後、衆議院議員秘書を経て、26歳で小金井市議選初当選(以降7期連続当選)。

現在⇒小金井市の地域政党「情報公開こがねい」共同代表。東京都の地域政党「自由を守る会」幹事長。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会相談役。中央大学学生会小金井支部副支部長。小金井北高等学校同窓会幹事長。